

# 平成27年度第1回福祉医療費助成制度に関する研究会 議事要旨

- 1 日 時 平成27年6月29日（月）午前10時～午前11時
- 2 場 所 大阪府庁新別館南館5階 マッセOSAKA 第4研修室
- 3 研究会メンバー ○大阪府市長会を代表する者  
東大阪市 市民生活部長  
泉大津市 欠席（担当課長が代理出席）  
四條畷市 健康福祉部長  
大阪市 保険年金担当部長  
豊中市 健康福祉部長  
交野市 福祉部長  
泉南市 欠席（担当課長が代理出席）  
○大阪府町村長会を代表する者  
田尻町 民生部長  
河南町 健康福祉部長  
能勢町 健康福祉部長  
○大阪府  
福祉部 副理事

## 4 議事概要

第1回の研究会開催に当たって、大阪府福祉部副理事より挨拶があった。

- (1) 設置要綱の一部改正について  
「福祉医療費助成制度に関する研究会設置要綱」について所要の改正を行った。
- (2) 座長の選出について  
出席者の互選により、東大阪市市民生活部長を座長に選任した。
- (3) 研究会の進め方について  
事務局から、資料2により平成22年度に決定した「検討の進め方について」を再確認した。
- (4) 福祉医療費助成制度を取り巻く情勢・福祉医療費助成制度に関する研究会・WG開催スケジュールについて  
事務局から、資料3に沿って福祉医療費助成制度を取り巻く情勢について説明し、続いて資料4に沿って平成27年度における研究会・WGの開催スケジュールについて説明した後、意見交換を行った。
- (5) 上記(4)に係る委員からの発言
  - ・WGを5回開催するとのことだが、大体のテーマや流れは決まっているのか。
  - ・まだ具体的に固まっていないが、1回目はこれまでの検討内容の確認から始める形になると思う。
  - ・時代の要請に応じたあるべき姿について議論した後に、持続可能性について検討していく流れになるのではないかと思う。
  - ・WGの開催回数は限られているので、第1回か第2回のWGにおいてWGメンバー間で、何を目的にして、どういう方向性で検討を進めていくのか認識を共有しておくべきではないか。
  - ・資料3の障がい者医療関係の項目の「取り巻く情勢」欄に精神障がいに関する記載があるが、「今年度の研究項目等」欄にはその旨の記載がない。精神障がいについて検討することを明記すべきではないか。
  - ・意見を踏まえ、記述については座長に一任して良いか（異議なし）。
  - ・研究会で議論する項目ではないが、乳幼児医療と新子育て支援交付金はセットものだと考えている。新子育て支援交付金が削減されることのないよう努力して欲しい。

以上